

- 6月の米ISM製造業景気指数は市場予想を上回ったものの、3カ月連続で低下。新規受注や在庫が低下した一方、生産や雇用は上昇しており、先行きに対する懸念が影響を与えた可能性も。
- 製造業指標は中国やドイツでも低下傾向にあり、米中貿易摩擦への懸念が影響か。米中ともに景気の大規模な減速は避けたい意向があると思われることから、今後の両国の景気対策が注目される。

## 米製造業景気指数は2年8カ月ぶりの低水準

1日に発表された6月の米供給管理協会（ISM）製造業景気指数は51.7と、市場予想の51.0（ブルームバーグ集計。以下、同じ。）を上回ったものの、3カ月連続で低下し、2016年10月以来、2年8カ月ぶりの低水準を記録しました。

内訳をみると、新規受注指数が50.0と、市場予想の52.5を大きく下回り2015年12月以来、3年6カ月ぶりの水準へ低下したほか、在庫指数などが低下したことが足を引っ張るかたちとなりました。

一方、生産指数は3カ月ぶりに上昇したほか、雇用指数も2カ月連続で上昇したことから、米中貿易摩擦などを背景とした先行きに対する懸念が米製造業の足もとの景況感に影響を与えた可能性が考えられます。

## 中国やドイツでも製造業指標は低下傾向

製造業指標は中国やドイツにおいても引き続き低下傾向がみられます。

中国では、6月30日に発表された同月の製造業購買担当者景気指数（PMI）は49.4と、前月から横ばいにとどまり、市場予想の49.5を下回りました。このうち、新規輸出受注指数は5月に大幅な低下に転じた後も低下が続きましました。

ドイツでは、Ifo経済研究所が発表した6月の景況感指数は97.4と、3カ月連続で低下し、このうち、製造業については2012年12月以来、6年6カ月ぶりの低水準を記録しました。同研究所ではドイツが景気後退に陥るとはみていないものの、米中貿易摩擦がドイツ経済の不透明感の主因としています。

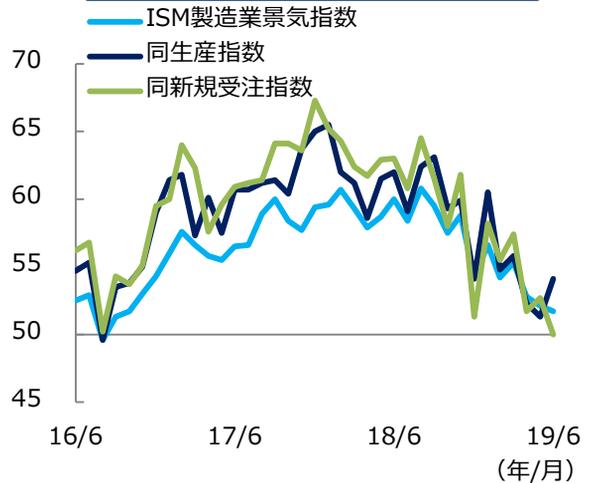
## 不透明感が続くなか、米中の景気対策が注目される

このように、各国の製造業の景況感悪化は実体経済の悪化というよりも、米中貿易摩擦への懸念が影響していると考えられます。

6月29日の米中首脳会談で両国は貿易協定を再開することで合意しました。両国に歩み寄りがみられた訳ではなく、今後の行方は依然不透明といえます。

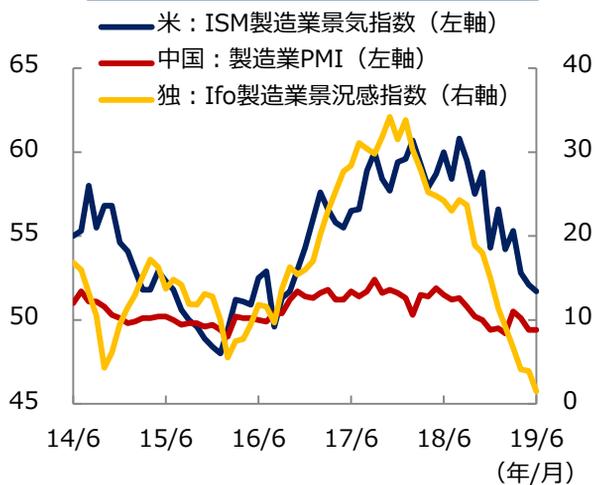
ただし、両首脳ともに景気の大規模な減速は避けたい意向があると思われ、特に米国では来年に大統領選挙を控えていることから、今後の両国の景気対策が注目されることとす。

## ISM製造業景気指数の推移



※期間：2016年6月～2019年6月（月次）

## 各国の製造業景気指数の推移



※期間：2014年6月～2019年6月（月次）

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。



アセットマネジメントOne

商号等：アセットマネジメントOne株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号  
 加入協会：一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会

## 投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

### 【投資信託に係るリスクと費用】

#### ● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

#### ● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

##### ■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78% \* (税込)

\* 消費税率が10%になった場合は、3.85%となります。

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合があるため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

##### ■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.052% \* (税込)

\* 消費税率が10%になった場合は、年率2.09%となります。

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

##### ■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となる場合があります。

### 【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
  1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
  2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
  3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【指数の著作権等】

- ISM製造業景気指数は全米供給管理協会が発表する指数です。